

販売士が推す!!

「エネルギー・タウンー私の街ー」

平成25年度 審査レポート

平成25年11月8日

主催： 東京販売士協会

共催： 日本経済新聞社

**後援： 東京都商工会議所連合会、東京商工会議所、
東京都商工会連合会、日本小売業協会、
一般社団法人日本販売士協会**

目次

1、事業の目的	3ページ
2、審査対象商店街	4ページ
3、審査過程	5ページ
4、平成25年度 エネルギッシュ・タウン表彰商店街	6ページ
5、エネルギッシュ・タウン賞：新宿区 神楽坂通り商店会	8ページ
6、地域連携賞： 渋谷区 広尾商店街振興組合	11ページ
7、コミュニティ賞： 渋谷区 穂田商店会	13ページ
8、コミュニティ賞： 豊島区 椎名町本通り商店会	15ページ
9、特別賞： 渋谷区 商店街振興組合原宿表参道櫺会	17ページ
10、総括	19ページ
11、販売士が推す！！「エネルギッシュ・タウンー私の街ー」 平成25年度 実行委員会名簿	20ページ



1、事業の目的

- ・地域に根ざした商店街の強みを発揮して、特徴のあるイベントやサービスなどを提供している商店街を発掘
- ・地域生活者から支持を得ている「きらりと光る」何かを持つ商店街を表彰し、商店街の活性化に寄与



事業の目的(詳細)

◆商店街が生活者の要望や時代の変化に対応努力しながらも、衰退という厳しい流れからは逃れ得ず、買い物空間の安全性快適性への改装の遅れ、また後継者の育成を含む若者の嗜好変化への対応が本格的に試されないままに、空店舗が増えていく現状があります。

◆東京販売士協会は、平成12年度より販売士の実務経験と専門知識を活用し、「きらりと光る」「エネルギッシュ」な商店街を応援し、新たな挑戦への提案をするべく「エネルギッシュ・タウンー私の街ー」発掘事業(略称:E・T事業)を、商店街の活性化に寄与する事を目的として実施してきました。(今年度で14回目)

◆販売やマーケティングの専門資格である「販売士制度」の普及・発展と併せて、さらなる活性化に取り組まれる商店街の皆様や商店街間の交流に少しでも役立てれば、実行委員一同にとってこの上ない喜びです。

2、審査対象商店街

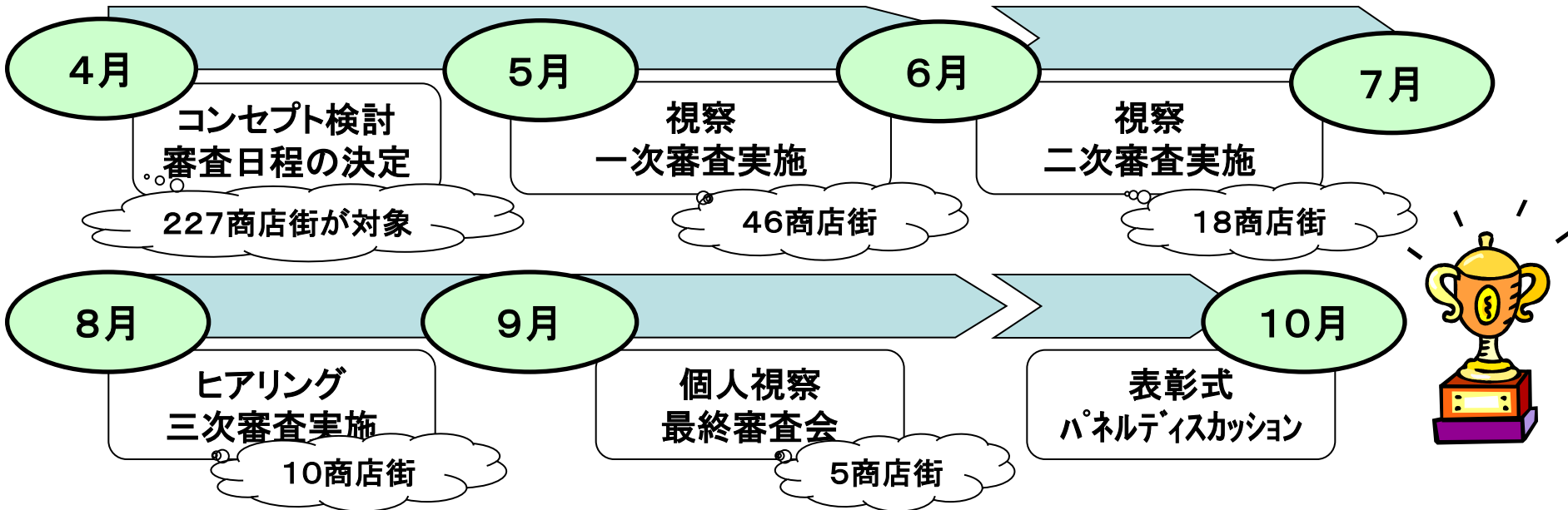
- ・本年度は副都心地区の「渋谷区、新宿区、豊島区」の商店街を対象
- ・地域密着、地域連携だけでなく、独自性、チャレンジ性、利便性、新たな挑戦を加味して、「エネルギーッシュな商店街」を選考



審査対象商店街

- ◆平成25年3月、東急東横線と東京メトロ副都心線の相互乗り入れが開始。東横線および横浜高速みなとみらい線から副都心線を経て、東武東上線、西武有楽町線・池袋線までがひとつの路線として結ばれた。横浜方面から渋谷を経て、新宿・池袋を抜けて埼玉西南部にいたる広域的な鉄道ネットワークが形成された。
- ◆こうした環境変化により、ショッピングやレジャーなど人の流れや来街行動も変わり、渋谷、新宿、池袋といった従来の商業地区・商店街も大きな影響が避けられない。第14回E・T事業は、相互乗り入れの沿線にあって注目を集める副都心地区の「渋谷区、新宿区、豊島区」の商店街にスポットを当てることとした。
- ◆地域密着、地域連携が図られている商店街に焦点をあて、店舗や商品の独自性、新しい試みへのチャレンジと生活者への利便性の配慮も加味し、「エネルギーッシュな商店街」を評価・選考(過去の表彰商店街を除く)しました。

3、審査過程



審査過程(補足)

- ・平成25年度は、渋谷区、新宿区、豊島区の3区(計227商店街)を対象
- ・実行委員がチームに分かれて227商店街を全て視察し、46商店街を推薦。その後、二次審査を実施し18商店街へ。三次審査では、城西国際大学佐藤ゼミの学生さんと合同でヒアリングし、10商店街を候補として選定。
- ・実行委員が各個人で候補商店街を再度視察し、日本経済新聞社関係者も交えた最終審査会にて5商店街を選定
- ・新たな挑戦をしており、地域密着や独自性が感じられ、地域に愛され、“きらりと光る”ものを持つ商店街が表彰対象

4、平成25年度 「エネルギーギッシュ・タウン」表彰商店街

「エネルギーギッシュ・タウン賞」

新宿区 神楽坂通り商店会

「地域連携賞」 渋谷区 広尾商店街振興組合

「コミュニティ賞」 渋谷区 穂田商店会

「コミュニティ賞」 豊島区 椎名町本通り商店会

「特別賞」 渋谷区 商店街振興組合原宿表参道櫺会



おめでとうございます！



(参考) エネルギッシュ・タウン表彰 商店街の位置



コミュニティ賞
椎名町本通り商店会

エネルギッシュ・タウン賞
神楽坂通り商店会

特別賞
商店街振興組合原宿表参道櫛会

コミュニティ賞
穂田商店会

地域連携賞
広尾商店街振興組合

地図の出典: Mapion <http://www.mapion.co.jp/>

5、エネルギー・タウン賞：神楽坂通り商店会

神楽坂 通り商店会

- ・「伝統と現代がふれあう粋なまち神楽坂」がコンセプト。
- ・まちづくりの会が発足(1991年)し、まちづくり推進計画(1992年)、まちづくり憲章(1994年)、神楽坂通り沿道1～5丁目のまちづくり協定(1997年：高さ制限あり、通り沿いで31m)等、地元主体で策定した理念・方針が明文化・ルール化

<神楽坂まちづくり憲章>

- 1 坂と石畳のみちを中心に、歩くひとにやさしいまちをつくります。
- 2 神楽坂の歴史や伝統を背景に、文化のかおり高いまちをつくります。
- 3 安心して買い物のできる、うるおいのある商店街のまちをつくります。
- 4 住むひとが暮らしやすい、やわらかなまちをつくります。
- 5 まちづくり協定をさだめ、未来の神楽坂をつくります。



・まちづくり協定では、街並みの連続性、親しみやすい街なみ、ゆとりと粋な工夫のための空間、粋な工夫を決めている。

・冬の感謝祭では、年末に「歳末レシート祭り」を実施、その他に毘沙門寄席、神楽坂劇場、まちとびフェスタ等のイベント実施。

・防犯カメラ、街路灯を整備し、清掃活動を行い、安心・安全で綺麗な景観のウインドショッピングが楽しめるように配慮。

・行政、近隣大学(東京理科大他)、各種組合(花柳界他)等と提携



神楽坂通り商店会(概要)



- ・訪問日:平成25年8月7日
- ・会長:福井 清一郎 氏
- ・最寄駅:JR、東京メトロ南北線・有楽町線、都営地下鉄大江戸線
飯田橋駅
- ・加盟店:220店
- ・連絡先:03-3269-2983
- ・HP:<http://www.kagurazaka.in/index.html>

- ・JR飯田橋駅から駅徒歩1分で、神楽坂通りに面した商店街。
- ・神楽坂まつり(昭和47年から、42回開催)では、「ほおずき市」や「阿波踊り」等。「ほおずき市」では、被災地関係者への屋台出店スペースの無償提供、出店各店が東北地方の食材を使用する他、売上げの一部寄付なども実施。「阿波踊り」では、徳島県、群馬県(高崎医師会)、静岡県(浜松市役所)の遠方から踊り手が結集。

神楽坂通り商店会



創業140年。創業以来守られた自慢の「たれ」のうなぎ割烹店。



明治43年創業。履物・袋物・和洋・傘等の専門店。



創業大正2年。かんざし・櫛等を扱うお店からスタート、現在は化粧品店



超極太の手打ちうどんと17種類の具が楽しめる”名代うどんすき”が有名！50年の老舗。



有名甘味処の抹茶ババロア



日本でここだけ「ペコちゃん焼」

中村勘三郎丈に愛された手焼きの「勘三郎せんべい」

お香



銘茶店



和菓子店

昭和32年創業の中国料理店。ジャンボサイズの肉まんが種類豊富。



6、地域連携賞：広尾商店街振興組合

広尾、ひと、街、魅力発見!
広尾 散歩通り

- ・「お客さんが安心安全に来られる街づくり」を第一に考え、広尾という街のイメージに合う商店街を心がけている
- ・コンセプトは、「端から端まで歩いてもらうこと」
- ・商店街全体を満喫して貰うために、イベントやタウン誌等の販促物作成に力を入れており、青年部の理事やプロカメラマン、聖心女子大学、診断士、イータウン(企画デザインやHP作成)、東京矢印社(制作)等、内外の関係者が協力しあい、顧客の増加とともに商店街そのものの活性化や若手育成を推進



- ・100年の歴史を誇る琴・三味線店等、新旧の業種/店舗がバランスよく配置され、生活環境のある商店街
- ・イベントは、大鮎まつり(1万人の人出)、打ち水大作戦(大学生主催で環境省と連携)、広尾・氷川例大祭、広尾フェア、聖心女子大学聖歌隊キャロリング、歳末売り出し等と豊富。また、朝市(毎月第3日曜日、36年前より実施)、
- ・聖心Radio Station(毎月第2/第4火曜日)の街頭放送は、聖心女子大がクラブ活動の一環として放送設備を使って定期実施
- ・聖心女子大生が取材を行って会員向け広報作成を実施



聖心女子大学
学生のデザイン
によるタウン誌



広尾商店街振興組合(概要)



出典: 広尾商店街振興組合HPより抜粋

- ・訪問日: 平成25年7月24日
- ・理事長: 新村 俊三 氏
- ・最寄駅: 東京メトロ日比谷線 広尾駅
- ・加盟店: 168店
- ・連絡先: 03-3473-1278
- ・HP : <http://www.hiroo.info/>

- ・地下鉄日比谷線広尾駅から徒歩すぐで立地しており、都営バスの広尾橋停留所からもアクセス可能
- ・祥雲寺の門前ということもあり、落ち着いた街並みを保持しつつ、高級な雰囲気と庶民的な一面が共存

レトロ感漂うおもちゃ屋



スイーツ店は常に人が並ぶ



昔ながらの肉屋



お洒落な専門店

7、コミュニティ賞：穏田商店会

- ・まちの番人として、買い物客が「楽しく」「安全に」過ごせるようなまちづくりを意識している
- ・原宿地区の他の商店街と違って、繁華街でありながら生活感のある店舗が点在
- ・原宿地区の他の商店街と連携して活動(店舗規制等)
- ・商店街運営から災害時の帰宅困難者対応に至るまで、この地域全体に必要なまちづくりを目指している

- ・「安心して買い物の出来るまちづくり」を目指し、目の不自由な方や、障害のある方も安全に歩きやすい買い物道路とするため、舗装改修、街路灯の保守点検、置き看板の撤去、不法な駐輪・駐バイクの排除を実施。
- ・20代～30代向けのおしゃれなファッション関連や飲食店だけでなく、70代中心の住人が利用する生活必需品取扱店(八百屋、惣菜店、酒屋等)が共存。
- ・商店街のギフトカードあり、地元個店では少額でも配送費無料の宅配を実施。
- ・「ごみ分別」「花いっぱい運動」を実施し、歩道の植え込みで花を飾っている。「落書き消し」も含めて20年以上前から実施。町内会とも協力し「原宿地区美化推進委員会」を立ち上げて活動。

舗道の植え込み



穏田商店会(概要)



緑豊かでゆったりできる「キャットストリート」
ファッション関連の店舗が立ち並ぶ



地元青果店



地元ミニスーパー



QRコードマップ

- ・訪問日:平成25年7月25日
- ・会長:大平 秀則氏
- ・最寄駅:JR山手線 原宿駅
東京メトロ千代田線 明治神宮前駅
- ・加盟店:89店
- ・連絡先:03-3400-6356
- ・HP : <http://onden.or.jp/>

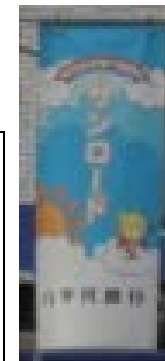
・表参道と明治通りの交差点東南に位置し、暗渠化された渋谷川(穏田川)の上に作られたキャットストリートを含むエリア

・文教地区であるため、原宿地区9商店街で協力し店舗規制。駅前には、都内で唯一『パチンコ店』『ゲームセンター』の出店がない

・『穏田宝探しイベント』を計画、また、穏田神社祭礼、穏田神社かがり火、穏田神社節分祭等地域行事を慣行

・舗道のストリートマップ(左写真添付)は、QRコードで個々の店舗情報を提供

8、コミュニティ賞：椎名町本通り商店会



・2年前の会長逝去に伴い全役員が辞任したため、若い世代にバトンタッチ。商店街の「独自性」と「地域密着」を図りながら、オール椎名町祭り、駅前アキンドまつり、長崎神社でのちびっ子相撲大会（土俵づくりを支援）に参画し、西池袋中学校との職場訪問で地域連携をしながら、顧客を寄り戻すように日夜努力。

◆商店街の独自性（活性化）

・街路灯は、省電力&省コスト（光熱費）で、CO2削減による環境保護につながるLEDにリニューアル化。あわせて2013年3月3日に「街路灯リニューアル完成記念イベント」（大抽選会他）を実施。

・漫画家をめざす「サン朗くん」と太陽系サンサン主婦「しいなサン」のマスコットキャラクタを作成して、オリジナルうちわを製作

・オリジナルロゴを作成、Tシャツを利用して、表、裏面に「サンロード」と「ALLシーナ」と記載をしたオリジナルTシャツを着用し、商店会の宣伝を図っている。

◆概要、組織

商店会の入口には、椎名町「サンロード」と書かれたアーチがある。商店街の設立は昭和50年。

役員は9名。青年部と新たに女性部を発足して、商店街を活性化させている。¹⁵



椎名町本通り商店会（概要）



LED街灯

- ・訪問日：平成25年8月9日
- ・会 長：亀川 正彦 氏
- ・最寄駅：西武池袋線 椎名駅
- ・加盟店：44店
- ・連絡先：03-3973-6296

街路灯完成記念イベント

- ・椎名町駅北口を出ると、すずらん商店街、中央通り商店街を通った先に、「サンロード通り商店会」（椎名町本通り商店会）がある。
- ・ケンドーコバヤシさん、千原ジュニアさん出演の深夜番組で商店街紹介の放送あり

豆腐屋



電機屋

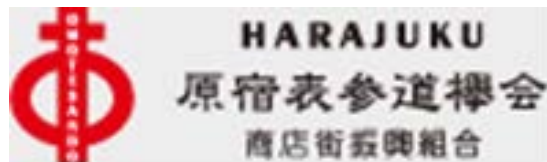


骨董品店

不動産屋



9、特別賞：商店街振興組合原宿表参道櫛会



出典：原宿表参道櫛会HPより抜粋

商店街憲章

- ・ 友情と愛と元気のある街。
- ・ 自然と環境を大切にする街。
- ・ 芸術と文化を発信する街。
- ・ 歴史と科学を見つめる街。
- ・ 平和と未来と幸福(しあわせ)を創る街。

・「きれいな原宿」「キープクリーン・キープグリーン」を合言葉に環境美化として、毎日欠かさずグループ毎に清掃を実施

・超広域型商店街として世界に情報発信するため、年末のイルミネーション、ハロウィン祭り、原宿表参道元氣祭スーパーよさこい(2日間で約80万人が集う)、美容部会が中心の「表参道コレクション」等、小規模イベントも含めて多彩なイベントを実施。

・商店街振興組合の組織として、会務系(環境、地域、政策、情報、会員の5部会)、業務系(アパレル、美容、飲食、物販、サービスの5部会)、青年部会があり、会議体として理事会、戦略会議、正副理事長会議を実施している。

商店街振興組合原宿表参道櫛会(概要)



表参道イルミネーション
(2012年)



- ・訪問日:平成25年7月6日
- ・理事長:松井 誠一 氏
- ・最寄駅: JR原宿駅、
東京メトロ千代田線 明治神宮前駅
- ・加盟店:600店
- ・連絡先: 03-3406-4303
- ・HP : <http://omotesando.or.jp/>

- ・ JR原宿駅の東京メトロ千代田線の明治神宮前駅から表参道駅までの沿道
- ・ 2013年2月から無料で使えるWiFi(無線LAN)サービス「OMO-FREE」を提供開始



商店街
ポスター
がかかる
清掃され
た櫛通り

9つの原宿地区商店会と渋谷区
で寄贈された渋谷川の上にある
シンボル像 ヨンデル(呼んでる)



10、総括

- ・東京販売士協会が実施している、販売士が推す!!「エネルギータウンー私の街ー」発掘事業(E・T事業)も今年で14回目となりました。
- ・このE・T事業は、独自の工夫と知恵で「きらりと光る何か」を持つ商店街を販売士が消費者の視点から探し出そうという事業です。
- ・調査の結果、独自の知恵と工夫で発展している商店街が多々あり、「ハード面だけでなく、新しい試みの実施によるソフト面が充実」「地域との連携やコミュニケーションが活発」「ユニークな個店や独自商品が存在する」「新たな挑戦」といったような商店街が表彰対象になりました。また、役員の方々のリーダーシップや地域に愛される商店街への取り組み、ここに商店街を活性化していく上での大きなヒントが隠れているような気がします。
- ・私たちも消費者として日々生活しており、今後もE・T事業を通じて街を見つめ、新たな発見をし、魅力ある街づくりの創造に少しでもお役に立てれば幸いです。
- ・最後に、お忙しい中を時間を割いて事業にご協力頂きました商店街の皆様、本年も本事業に共催し、E・T事業及び表彰商店街を取材して「日経MJ」紙面に掲載して頂きます日本経済新聞社様、E・T事業に積極的に関わり、素晴らしい商店街の発掘にご尽力頂きました実行委員、三次審査のヒアリングに参加して頂いた城西国際大学 佐藤教授及び佐藤ゼミの学生さん、ならびに事務局の皆様に、深く感謝しお礼を申し上げます。



東京販売士協会 副会長／E・T事業実行委員会 委員長 八木 田鶴子

11、販売士が推す！！「エネルギー・タウン —私の街—」平成25年度 実行委員会名簿

- 東京販売士協会会長 (順不同・敬称略)
大島 博
- 東京販売士協会副会長／E・T事業実行委員会委員長
八木 田鶴子
- 東京販売士協会副会長
大場 寛
- 東京販売士協会常任理事／E・T事業実行委員会委員
上野 擴、加藤 真由美、鈴木 佳文、小林 正之、神藤 浩治、吉田 勝昭、
山岡 彰彦、高田 明夫、濱崎 亮子、篠崎 朋子、木下 浩司、新井 勉
- 東京販売士協会会員／E・T事業実行委員会委員
齋藤 利行、坂本 道子、森本 光昭、内村 敬子、高井 彰士、加藤 史禎、
松本 康児、新津 研一

- 共催： 日本経済新聞社

※ 二次審査・三次審査に 東京販売士協会参与 相馬 勝 が参加

※ 三次審査(ヒアリング)は城西国際大学 佐藤ゼミと実施

経営情報学部 総合経営学科 教授 佐藤 和代

佐藤ゼミ: 久野 英志、目黒 礼子、川崎 航平、片山 元太、前原 扶幸、

小野 裕貴、大橋 俊之、上野 由比、久保 一馬、川延 利久、深田 秀明 20

Thankyou

